

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 大垣東高等学校 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和4年10月31日(月) 15:30~16:50
開催にあたり、全国大会出場を果たした華道部の発表を披露した
- 3 開催場所 大垣東高等学校会議室
- 4 参加者

会 長	高橋 利行	岐阜協立大学副学長
副会長	福井 哲信	中日本冰糖(株)顧問
委 員	尾形 佳隆	大垣市立南中学校長 (欠席)
	星野 恵里	大垣青年会議所常任理事
	古田三十子	赤十字奉仕団南分団長
	古川 秀幸	育友会長
	富山 幸子	育友会生活委員長
学 校 側	大橋 雅之	校 長
	河添 孝司	教 頭
	山田 理嗣	教 頭
	岩田 肇	事務長

5 会議の概要(協議事項)

(1) 学校評価の結果について(説明)

意見1:「本校で学ぶことができてよかった」、「喜んで登校している」の肯定的評価が高いのは、感染対策を工夫しながら様々な行事をできる限り行った結果である。生徒の学校生活での充実ぶりが窺える。

意見2:勉強も大切だが、行事等を通して生徒に様々な経験をさせることは、生徒の将来にとって大変重要である。コロナ以前の学校生活のレベルを維持し、できる限り充実した学校生活を送らせてあげてほしい。

意見3:「分からない」という回答の多さについては、その原因、理由を探り、アンケートの尋ね方について工夫する必要がある。

意見4:探究の時間については、昨年に比べ肯定的評価が上昇し、先生方の努力や生徒の意識の向上が感じられる。さらに充実した時間になるよう工夫を重ねてほしい。

意見5:ボランティアの肯定的評価が伸び悩んでいる。コロナ禍で学校の外に出ることが難しい中でも、ボランティアへの意識を高める方法を模索してほしい。

(2) 『with コロナ』を見据えた学校運営について(報告)

意見1:学校祭や球技大会など、コロナ以前にできる限り近い形での開催について、生徒会が中心となって感染防止に気を付けながら工夫して実施できたことは価値が高い。

意見2：学校祭を対面で行うことができ、同級生はもちろん異学年との交流ができたことを子供は喜んでいました。特にコロナ禍で十分な学校生活が送れなかった3年生にとっては、意義が大きい。行事を企画したり、生徒同士で交流したりすることが人間的成長に繋がっていく。今後も積極的に行事等を行ってほしい。

意見3：球技大会では、グラウンドの水はけが悪いため、月曜の雨のために水曜日実施予定が金曜日まで延期された。行事はもちろん、授業にも悪影響を及ぼすため、早急なグラウンド改修が必要である。

⇒ ご指摘の点については、数年前より課題となっており、県教委にもお願いしているところだが、来年度に向けて再度関係部局に要望を続ける。

意見4：グラウンドにトイレがないので、作ってほしい。靴を脱いで体育館1階奥にあるトイレを使うのは不便であるし、衛生的にもよくない。特に外の部活動の際や試合観戦に来た人は困っている。

⇒ 外トイレについても、グラウンド改修と同様に要望する。

5 今後の予定について（説明）

6 会議のまとめ

- (1) 学校評価の結果について、出席の全委員と情報共有することができた。この結果を踏まえた今後の学校の取組についても理解が得られた。
- (2) 『with コロナ』を見据えた学校運営について、出席の全委員と情報共有することができた。生徒の更なる成長に資するために、今後も感染対策を工夫しながら、できる限り行事等を実施していくことを確認した。